

船舶事故等調査報告書

平成25年3月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012神第177号
事故等種類	衝突（防波堤）
発生日時	平成24年9月19日 15時04分ごろ
発生場所	高知県須崎市須崎港湾口東防波堤 須崎港湾口東防波堤西仮設灯台から真方位070° 75m付近 （概位 北緯33° 22.5′ 東経133° 17.4′）
事故等調査の経過	平成24年11月26日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	貨物船 恵陽丸、497トン
船舶番号、船舶所有者等	140297、恵比須汽船株式会社
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）
死傷者等	なし
損傷	本船 球状船首に凹損 防波堤 なし
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、須崎港で石灰石約1,500tを積載して約3ノットの対地速力で防波堤入口に向けて南進中、防波堤入口付近を北進する漁船を発見したので、衝突を回避するために機関を停止し、左転するとともに汽笛を鳴らしたところ、漁船との衝突は回避できたものの、湾口東防波堤に接近し、機関を全速力後進にかけたが、平成24年9月19日15時04分ごろ船首部が湾口東防波堤に衝突した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風速 約3m/s、視界 良好 海象：波高 約1.5m、潮汐 上げ潮の初期
分析	
乗組員等の関与	あり
船体・機関等の関与	なし
気象・海象の関与	なし
判明した事項の解析	本船は、須崎港の湾口東防波堤入口に向けて南進中、同入口付近を北進する漁船との衝突を避けようとして左転したことから、漁船との衝突は回避できたものの、湾口東防波堤に接近し、機関を後進にかけたが、船首部が湾口東防波堤に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、須崎港の湾口東防波堤入口に向けて南進中、同入口付近を北進する漁船との衝突を避けようとして左転したため、湾口東防波堤に接近し、同防波堤に衝突したことにより発生したものと考えられる。